

# 大阪 PCB 廃棄物処理事業だより (No.64)

## ◎PCB 廃棄物の処理状況について

操業開始（平成18年10月）から令和2年12月31日までの処理実績は下表のとおりです。

処理状況 対象物	処理実績（※登録台数比率）	
	近畿2府4県【総数】	大阪市【内数】
トランス類	2,708台（99.2%）	1,242台（99.4%）
コンデンサ類	84,306台（96.5%）	15,755台（92.9%）
PCB油類	2,185本（89.5%）	746本（93.5%）

※登録台数は令和2年12月31日現在の数値。

## ◎労働災害の発生について

令和2年10月12日、当事業所PCB廃棄物処理施設の真空加熱分離装置において、処理物を入れたドラム缶を載せた搬送台車をセットする際、搬送台車に付いている処理物倒れ止めの手摺と装置扉手前に設置されている荷崩れ検知センサーの支柱の間に左手前腕部を挟まれるという労働災害が発生しました。

作業員は直ちに救急車で病院に搬送され、左手前腕骨の骨折との診断結果を受け、翌10月13日に骨折箇所の手術を受けました。20日間の入院加療後、自宅療養を行い、現在は職場復帰しています。

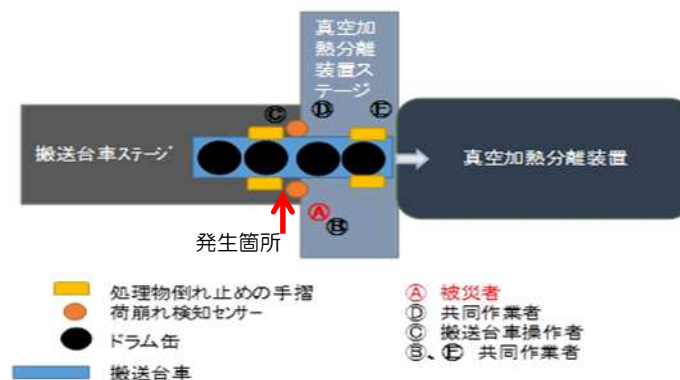
周辺環境への影響や操業への支障はありませんでしたが、この労働災害につきましては、「事故対策会議」を開催し原因調査を行い、関係行政等のご指導を得て、搬送台車が停止した状態での作業実施の徹底や作業員への教育等の対策を講じ、再発防止に努めております。



左手前腕を挟まれた状況（再現写真）

【参考】真空加熱分離装置とは

コンデンサ等の PCB 廃棄物を炉の中に入れ、1日間、真空状態で 400℃以上に加熱し PCB を蒸発させ、蒸発した PCB を冷却したオイルシャワーで回収する装置です。



発災当時の作業状況

## ◎地震対応訓練の実施について

令和2年10月15日に、震度5強の地震発生を想定した訓練を実施しました。

各人が、揺れが収まるまで机の下で安全を確保した後、緊急時対応マニュアル等に基づき、対策本部、指揮本部、自衛防災隊を立ち上げました。

震度5弱以上で自動停止するように設計されている各設備の停止状況の確認、PCB油等漏洩の有無の点検、津波の発生確認、状況の記録や避難等所員が定められた役割に沿って行動する訓練を行いました。この訓練は、地震などの災害に備えて、所員が的確に行動できることを目的としており、今後も実施してまいります。



机の下で各人が安全を確保



避難訓練

## ◎新型コロナウイルス感染症予防の取り組み（安全大会）

当事業所では、PCB廃棄物の安全確実な処理を行うため、毎月初めに、所員全員を対象として安全大会を開催していますが、新型コロナウイルス感染症予防のため、分散開催しています。

令和2年12月1日の安全大会においては、新型コロナウイルス感染症予防の取り組みとして、手洗いの徹底、マスクの装着、疲れをためない生活、発熱時の適切な対応をはじめ、感染リスクが高まる大人数や長時間に及ぶ飲食、マスクなしでの会話、飲酒を伴う懇親会など、5つの場面における具体的なリスクと注意点について確認を行いました。

今後とも、新型コロナウイルス感染症などの予防に取り組み、PCB廃棄物の安全確実な処理を行ってまいります。



洲男（しまお）

### ☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため見学の受入れを見合わせている可能性があるため、当社のホームページでご確認下さい。また、予約見学時は総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学：西棟1階情報公開ルーム（月～金曜日の午前10時から午後4時まで）
- ・予約見学：西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど  
毎週火、木曜日（午前10時から・午後2時から）

【問い合わせ】 中間貯蔵・環境安全事業（株）大阪PCB処理事業所  
TEL：06-6468-0575  
ホームページ：<https://www.jesconet.co.jp>

【発行】 中間貯蔵・環境安全事業（株）大阪PCB処理事業所  
総務課／安全対策課／運転管理課 06-6468-0575  
営業課（弁天事務所） 06-6575-5575



舞子（まいこ）



べん蔵（べんそう）